

**政策 03 快適な生活を支えるまちづくり**

**施策 04 衛生的で快適な下水道の整備**

**あるべき姿**

施策がめざす尾張旭市の姿  
下水道が整備され、衛生的で快適なまちになっています。

**施策の成果状況と評価**

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	下水道普及率（％）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
		【下水道課】	76.6	79.6	82.4	83
評価	前年度の実績値に比べ、現状値が2.8ポイント増加した。これは、計画的な面整備の実施によって、供用開始区域を広げたことによるものである。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達成度
						(---)

指標	水洗化率（％）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
		【下水道課】	91.1	89.6	89.2	94
評価	前年度の実績値に比べ、現状値が0.4%減少した。これは、供用開始区域を広げたことによって、区域内人口の増加が一時的に影響したことに因るものである。					対 前年度
						☁ (横ばい)
						目 標 達成度
						(---)

# 基本事業の成果状況と評価

## 基本事業01 污水管の整備促進

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	下水道総整備面積 (ha) 【下水道課】	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対基準値
		886.7	923.0	950.2	1,015	☀️ (向上)
評価	前年度の実績値に比べ、現状値が27.2ha増加した。これは計画的な面整備の実績によって、供用開始区域を広げたことによるものである。					対前年度 ☀️ (向上)
						目標達成度 (---)

## 基本事業02 処理施設の整備と維持管理

指標	処理後の水質が計画放流水質基準を超えた日数 (日) 【浄化センター】	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対基準値
		4	3	2	0	☀️ (向上)
評価	前年度の実績値3に比べ、実績値 (R2) が1ポイント減少した。これは増設した西部浄化センターの水処理第2系列の運転が安定し、流入水量の増加に対しても余裕をもった汚水処理ができたことで前年度より改善された。					対前年度 ☀️ (向上)
						目標達成度 (---)

## 基本事業02 処理施設の整備と維持管理

指標	処理施設の維持管理不具合件数 (件) 【浄化センター】	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対基準値
		0	0	0	0	☀️ (向上)
評価	前年度と同様、最良の結果で不具合件数0を維持出来た。					対前年度 ☀️ (向上)
						目標達成度 🏰 (達成)

## 基本事業03 管渠施設の維持管理

指標	管渠・マンホールの保守点検箇所数 (箇所) 【下水道課】	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対基準値
		1,141	1,236	1,188	1,000	☀️ (向上)
評価	毎年、目標値である1,000箇所以上のマンホール点検を実施することができている。点検による不具合箇所を発見した場合は、迅速な処理を施すことにより適切な維持管理ができている。					対前年度 ☁️ (横ばい)
						目標達成度 🏰 (達成)

**基本事業03 管渠施設の維持管理**

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	管渠（きよ）補修箇所数（単年度）（箇所）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
	【下水道課】	108	161	183	100	☀ (向上)
評価	令和2年度は、長坂・緑町地区、城山地区において、予定の年間100箇所を上回る183箇所の管渠補修を実施した。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達成度
						🏰 (達成)

**基本事業04 水洗化の普及促進**

指標	水洗化人口（人）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
	【下水道課】	58,269	59,712	61,827	66,800	☀ (向上)
評価	前年度の実績値に比べ、現状値が2,115人増加した。これは、計画的な面整備の実施によって、供用開始区域を広げてきたことに因るものである。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達成度
						(...)

**基本事業05 持続可能な下水道経営の推進**

指標	総収支比率（％）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
	【下水道課】	101.0	100.42	107.03	100以上	☀ (向上)
評価	令和2年度の総収支比率は107.03%で、目標値の100%を超え、前年度から6.6ポイント向上した。これは、下水道使用料収益の増加に対し、減価償却費及び企業債利息が前年に比べ少なかったことにより、支出が抑えられたためと考えられる。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達成度
						🏰 (達成)

**基本事業05 持続可能な下水道経営の推進**

指標	一般会計からの基準外繰入金（収益的収支）（％）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
	【下水道課】	9.9	9.54	9.10	10以下	☁ (横ばい)
評価	令和2年度の収益的収入に占める基準外繰入金の割合は9.10%で、前年度比微減の状況。引き続き目標値の10%以下を目指す。					対 前年度
						☁ (横ばい)
						目 標 達成度
						🏰 (達成)